

環境問題検討委員会の活動について

環境問題検討委員会は 1998 年 10 月に委員長を河北博文（河北医療財団理事長）とし、特別委員会として発足しました。2000 年 1 月に環境宣言を発表し、毎年度「医療から取り組む環境会議」を開催するなど、会員病院に向け環境問題への啓発を行っています。本年度はさらに環境問題に関心のある病院から委員を募集し、ESG の観点から医療に関わる環境因子を抽出し、検討を進めていきたいと考えています。

一緒に活動をしていただける方がいらっしゃいましたら、ぜひ事務局までご連絡ください。

参加資格：	当協会会員病院の職員／職種限定なし
お問合せ：	東京都病院協会 事務局
T E L：	03-5217-0896
E - Mail：	tmha@mri.biglobe.ne.jp

委員会の目的：

次世代によりよい環境を引き継ぐために、医療においても日々の活動の中で環境に配慮した医療への取り組みが重要である。その中で、人間の存在そのものが地球環境問題であるという観点の基、人間の生き方に全ての過程で直接関与する医療から、人の生き方、死に方に関する議論と提案を行い、また、組織がこの問題に共通の課題と同一の方向性を持ち活動ができるよう環境マネジメントシステムの手法を学び、実践に結びつける。なぜ医療から環境問題に取り組むかを恒常的に念頭に置き、環境意識の高揚とともに実行可能な項目からの実践を図っていく。

☑施設見学会（実施施設）

- ・スーパーエコタウン
- ・医療用ガスプラント
- ・中防見学ツアー
- ・石坂産業株式会社・三富今昔村
- ・国立環境研究所
- ・東京ガス 田町スマートエネルギーセンター

☑研修会（一例）

- ・病院の節電対策講習会
- ・「病院の省エネルギー対策」講演会・ショールーム見学会
（ダイキンソリューションプラザ「fuha:TOKYO」）

**講師：東京都地球温暖化防止活動推進センター
（クール・ネット東京）**

☑医療から取り組む環境会議（一部）

これまでに以下のようなテーマで実施しており、現在は東京都病院学会の委員会企画にて開催しています。

※本年度学会にて第 20 回医療から取り組む環境会議を開催予定

- ・「プラスチックによる海洋汚染と化学物質曝露・ヒトの健康」（東京農工大学農学部 環境資源科学科 教授 高田秀重氏）
- ・「植物はなぜ薬を作るのか」（千葉大学大学院 薬学研究院 教授 斉藤和季氏）
- ・「病院の廃棄物処理に関する法制度と留意点」（東京都環境局）
- ・「温暖化がもたらす生き物異変と予期せぬ感染症との遭遇」（環境文化創造研究所 主席研究員 谷 重和氏）

☑東京都への予算要望

当協会から毎年東京都医師会へ提出している予算要望事項について、環境問題検討委員会としても要望を行っており、特に新型コロナについては以下の要望を提出しました。

- ・【医療廃棄物の処理費用の助成】 ・【医療廃棄物処理業者への支援】
- ・【新興感染症の流行など不測の事態に備え、医療廃棄物処理に関するインフラの充実や、業者への補助】